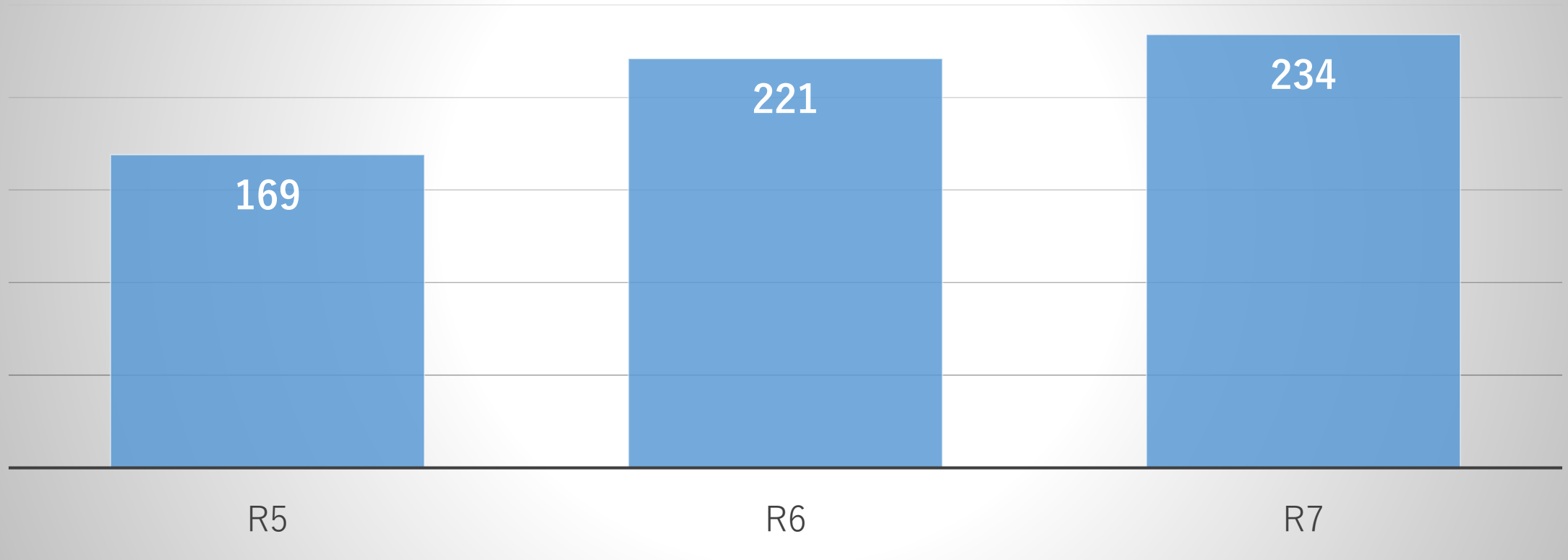


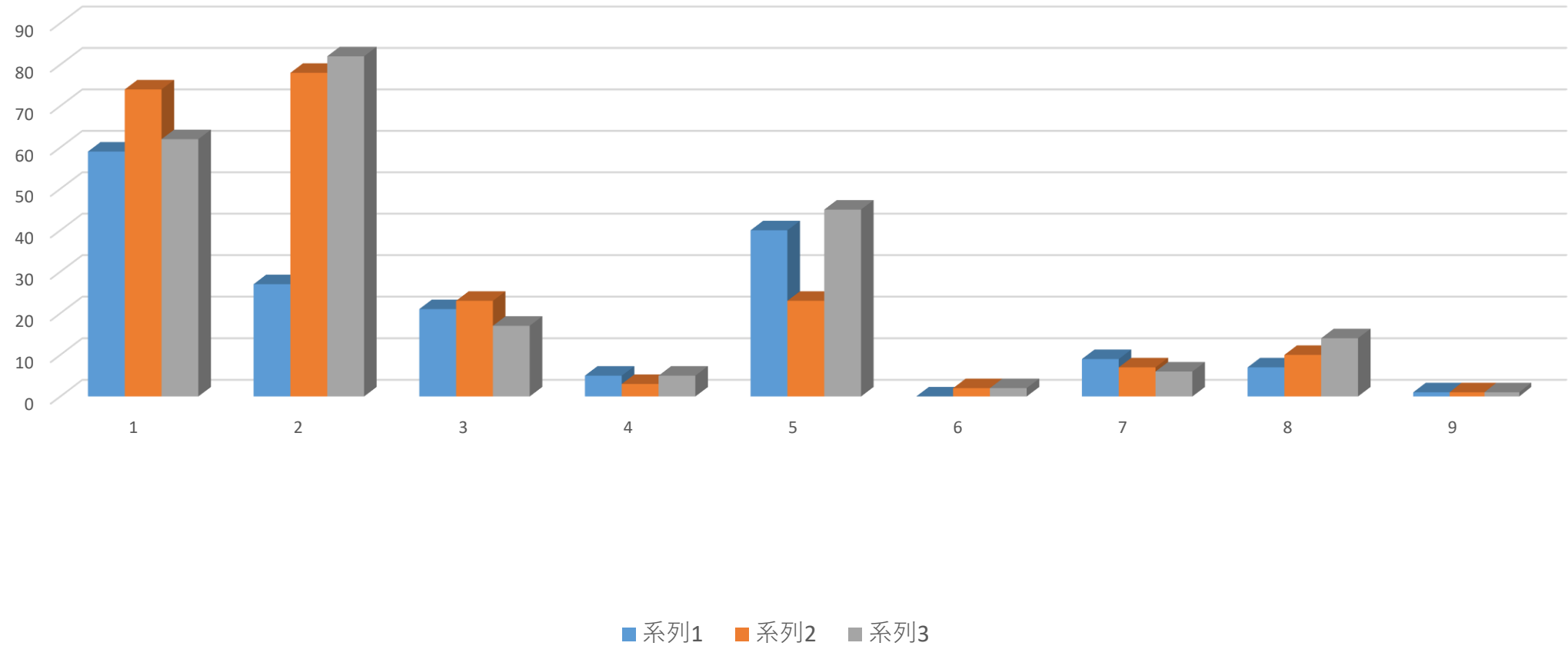
(地域密着型を含む)
介護老人福祉施設申込状況について

草津市の介護老人福祉施設申込者数



介護老人福祉施設の申込者は、高齢者や要介護者の増加に伴い、増加しています。草津市では第8期、第9期に新たな施設整備はしてありませんが、近隣市で介護老人福祉施設が整備されている状況です。

居所別申込者



各年4月1日現在の申込者の3か月後の介護給付やケアマネに対する聴き取りの結果、申込者の居所を確認した。

一月を通じて介護給付のない人については、入院等医療給付を利用されている可能性が高い。
現状として概ね3か月で特養に入所できている方が3割近くおられる。

特養申込者の居所内訳

	R5	R6	R7
県内特養申込者中草津市被保険者かつ 要介護3以上	169	221	234
在宅	59	74	62
特養	27	78	82
老健	21	23	17
医療院	5	3	5
給付無	40	23	45
特定施設入居者生活介護	0	2	2
GH	9	7	6
サ高住等	7	10	14
その他	1	1	1

	R5	R6	R7
全体	169	221	234
医療系	66	49	67
医療系 比率	39.1%	22.2%	28.6%

申込者の居所の内、老健・医療院・給付無の方の比率は全体の3割程度おられる。

R7在宅者62名の内訳

在宅	36名
特養	12名
死亡	3名
入院	5名
市外居宅	6名



左記36名の在宅にいる 施設申込者の実情

通常待ち	17名
順番はきたが辞退	11名
希望施設の限定	2名
医療依存度が高い	1名
入所手続中	1名
その他	2名

令和7年の在宅者62名の状況を市内ケアマネに聴き取った結果、市外ケアマネ6名を除く56名から回答を得た。

聴き取りの段階で給付確認後に特養に入られた方等を除くと実待機者は17名。

R7.5月現在の特養の空床は21床であり、通常の待機者17名を上回っており、実質待機者はない。